

に執筆していただく予定です。本年度も肝疾患医療センターは皆様のお役に立てるよう努力していきますので、どうぞよろしく申し上げます。今回は肝がん・重度肝硬変医療費助成制度、6月29日に行われる市民公開講座の紹介をさせていただきます。

肝がん・重度肝硬変医療費助成制度の対象拡充について

本制度はB型・C型肝炎ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変の入院医療、又は肝がんの外来医療にかかる医療費の一部を助成するものですが、令和6年4月から助成の対象が拡充されました。過去2年以内に対象医療で高額療養費の算定基準額を超えた月数が既に1ヶ月以上あり、再度、高額療養費算定基準額を超えた医療を受けた方が対象になります。ただし、条件がいろいろありますので、詳しく知りたい方は総合相談室までお越しください。また、肝ぞう通信6月号でも紹介する予定です。

市民公開講座が行われます。

6月29日(土) 13:00から16:00まで伊勢原市民文化会館大ホールにて日本消化器病学会関東支部主催の市民公開講座を行います。「消化器がんにならないために」と題して、東海大学医学部付属病院の食道、胃、大腸、肝臓、膵臓の専門家が、それぞれの臓器のがんに関する予防法や早期診断について解説します。是非、聞きにいらしてください。お申し込みはこちらのQRコードからお願いします。



《著者紹介》

加川 建弘 (かがわ たてひろ)
東海大学医学部消化器内科 領域主任教授
診療科長 肝疾患医療センター長



1961年生 奈良県出身
1986年 慶應義塾大学医学部卒
1999年～2001年アメリカ タフツ大学留学
日本内科学会総合内科専門医 指導医、日本消化器病学会専門医指導医、日本肝臓学会専門医 指導医、日本消化器内視鏡学会専門医 指導医、厚生労働省薬事・食品衛生審議会臨時委員、肝炎情報センター情報発信力強化戦略会議委員、神奈川肝炎対策協議会委員、神奈川県肝疾患審査会委員、神奈川県肝がん・重度肝硬変認定審査会委員、神奈川県社会福祉審議会委員